

経営学演習III

必修 4単位

員 要鋒

1. 授業の概要(ねらい)

前年度の経営学演習I・IIにて学習・研究した内容を復習しながら、決められた論文テーマに従い、必要な資料・データ等を収集することとともに順次に研究計画書・論文ドラフト・論文原稿を作成する。授業では、提出した原稿を以てレビューや討論等を行って内容修正を繰り返しながら、修士卒業論文をまとめていく。

最終的に修士卒業論文を完成して必ず期日までに提出する。

2. 授業の到達目標

- 修士卒業論文は、必ず期日までに完成して提出できること。
- 特定テーマに関して参考文献やデータ等の収集方法を把握できること。
- データの整理・分析や論文の書き方等の研究方法を学習できること。

3. 成績評価の方法および基準

修士卒業論文を期日までに提出できることを前提として、論文内容と論文作成過程の授業参加度・態度(レビュー・討論の参加度や資料の収集・データの分析状況、約束の順守等)を以て総合的に評価する。

4. 教科書・参考文献

教科書

教科書は、特に指定しない。

各学生の論文テーマ等に応じて授業中に詳しく指示する。

参考文献

戸田山 和久 『新版 論文の教室 レポートから卒論まで』 NHK出版

島岡 要 『研究者のための思考法10のヒント―知的しなやかさで人生の壁を乗り越える』 羊土社

5. 準備学修の内容

- 修士卒業論文テーマに関連する資料・データ等は、日頃に収集・整理するように努力すること。
- 図表の作成方法等論文の作成に必要なツールを事前に学習すること。

6. その他履修上の注意事項

- 論文作成にあたって決められた予定表に厳守すること。
- 各段階に応じて原稿を早めに作成して提出すること。

7. 授業内容

【第1回】	イントロダクション 研究計画書の確認・修士卒業論文の予定表の作成
【第2回】	研究計画書の確認・報告・討論 修士卒業論文の予定表の作成
【第3回】	卒業論文ドラフトの作成 進捗の確認と発表①
【第4回】	卒業論文ドラフトの作成 進捗の確認と発表②
【第5回】	卒業論文ドラフトの作成 進捗の確認と発表③
【第6回】	卒業論文ドラフトの作成 進捗の確認と発表④
【第7回】	卒業論文ドラフトの作成 進捗の確認と発表⑤
【第8回】	卒業論文ドラフトの作成 進捗の確認と発表⑥
【第9回】	卒業論文の作成(第1部分) 進捗の確認と発表①
【第10回】	卒業論文の作成(第1部分) 進捗の確認と発表②
【第11回】	卒業論文の作成(第1部分) 進捗の確認と発表③
【第12回】	卒業論文の作成(第2部分) 進捗の確認と発表①
【第13回】	卒業論文の作成(第2部分) 進捗の確認と発表②
【第14回】	卒業論文の作成(第2部分) 進捗の確認と発表③
【第15回】	卒業論文の作成(第2部分) 進捗の確認と発表④
【第16回】	卒業論文の作成(第3部分) 進捗の確認と発表①
【第17回】	卒業論文の作成(第3部分) 進捗の確認と発表②
【第18回】	卒業論文の作成(第3部分) 進捗の確認と発表③
【第19回】	卒業論文の作成(第4部分) 進捗の確認と発表①

- 【第20回】 卒業論文の作成(第4部分)
進捗の確認と発表②
- 【第21回】 卒業論文の作成(第4部分)
進捗の確認と発表③
- 【第22回】 卒業論文の作成(第4部分)
進捗の確認と発表④
- 【第23回】 卒業論文完成について
内容の確認と構成の再確認①
- 【第24回】 卒業論文完成について
内容の確認と構成の再確認②
- 【第25回】 卒業論文の最終確認
参考文献の作成、図表の調整や体裁の整え等と要旨の作成①
- 【第26回】 卒業論文の最終確認
参考文献の作成、図表の調整や体裁の整え等と要旨の作成②
- 【第27回】 卒業論文の最終確認
参考文献の作成、図表の調整や体裁の整え等と要旨の作成③
- 【第28回】 卒業論文・要旨の最終確認
印刷等論文提出の準備①
- 【第29回】 卒業論文・要旨の最終確認
印刷等論文提出の準備②
- 【第30回】 卒業論文の提出
授業の振り返り